令和6年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」(事務事業点検シート)

課等名: 市民と共に考える課

シート No. : 2

作成日: 2025.5/14

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	I 市民参画の推進	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 参画と協働の仕組みをつくり、活動の輪を広げる	少子高齢化に伴う人口減少・地域の連帯感の希薄化等により、自治会を始めとした市民活動団体等の高齢化や担い手不足が進んでおり、活動の継続が困難になりつつある課題が生じてきています。そのため、地域住民が主体となって5年後、10年後の地域のありたい姿を話し合いながら、地域の課題解決に向けて取り組む広域的な地域コミュニティを構築し、地域の活性化を図ります。	15 地区（公民館・文化センター単位）において、地域コミュニティ協議会を設立し、様々な世代の方々が地域づくりのため積極的に参画し、将来にわたり持続可能な安全・安心に暮らせる地域を目指します。
	施策	1 市民協働・地域コミュニティ		
	施策内容	地域コミュニティの活性化		
その他、根拠法令及び分野別計画等	常総市地域コミュニティ基本指針			
事務事業名		地域運営組織設立推進事業		

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R6 予算額	R6 決算額
活動名・事業名 (対象年)	R6 活動・事業内容	指標（単位）	R6 目標値	R7 目標値		
自治区長・班長謝礼の支給 (R6・7・8)	自治区長、班長に、市から依頼している業務に対して謝礼を支給します。	支給人数（人）	1,631	1,631	35,824 千円	35,819 千円
			1,642	1,631		
自治区助成金の支給 (R6・7・8)	自治区の活動を支援するため、自治区助成金を支給します。	自治区数（自治区）	217	217	31,484 千円	31,072 千円
			217	217		
集会施設の整備に対する補助 (R6・7・8)	地域の活動拠点である集会施設の整備事業について、集会施設整備事業補助金を交付します。	申請団体数（団体）	5	5	5,300 千円	6,175 千円
			14	5		
集会施設敷地賃借料の補助 (R6・7・8)	地域の活動拠点である集会施設の敷地賃借料について、集会施設敷地賃借料補助金を交付します。	申請団体数（団体）	27	27	1,014 千円	1,013 千円
			27	27		
デジタル教室の実施 (R6・7・8)	自治会における情報伝達のデジタル化を推進するため、デジタル教室を実施します。	参加者数（人）	15	24	千円	千円
			8	24		
意見交換会の実施 (R6)	各地区（公民館・文化センター単位）において、地域コミュニティ協議会設立に向けた機運醸成のため、各地区2回ずつ意見交換会を実施します。	地区数（地区）	13	-	千円	千円
			13	-		
地域運営組織推進業務委託 (R6・7・8)	地域コミュニティ推進アドバイザーとして、地域運営組織推進業務（意見交換会等）を委託します。	地区数（地区）	15	15	500 千円	495 千円
			15	15		
地域コミュニティ協議会準備委員会の設立 (R6・7・8)	地域コミュニティ協議会設立のための準備委員会を設立します。	地区数（地区）	2	5	千円	千円
			1	9		
コミュニティ助成事業の活用推進 (R6・7・8)	（一財）自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業の活用を推進します。	申請団体数（団体）	2	2	5,000 千円	1,700 千円
			7	2		
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R6実績値
地域組織の運営数	15 組織 (R9)	0

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
地域コミュニティ協議会の設立に向けた意見交換会を各地区2回実施し、設立の賛同を得た地域から検討会→準備委員会→協議会の流れを進めることにしました。1地区は準備委員会を立ち上げ、モデル地区として活動を始めましたが、地域によって進捗状況は様々であるため、地域の実情に合わせながら進めており、あらためて地域住民との対話が重要と感じました。	☐ コスト	☒ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	地域コミュニティ協議会設立後に住民一人一人が積極的に参画する話し合いの場づくりや地域におけるつながりづくりを目指します。			